

平成29年6月15日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(59回公演)報告

29.6.14 熊谷生協病院デイケア棟 熊谷市上之

前々から気にはしていましたが、今日の「熊谷生協病院」での公演は初めてです。公演依頼を受けた加藤さんからは「2回の公演をお願いします。」と申しこまれ、初めての経験でしたが、今後もこんな事もあるだろうと考えお受けしました。

午前中「くまびあ」で演技の練習をし、公演の段取りを確認して昼食後伺いました。この病院は病院部門とデイケアサービスの2つの仕事をしています。デイケア棟は今年4月に新築されたばかりだそうで、先ず綺麗な部屋に通され公演の支度をしました。

午後1時30分からは「デイケア」の方々がお客さんです。広い食堂を兼ねる場所が会場です。会場に入るとまだ会場に来る方々もあり、それを待って始まりました。

今日のお客さんは職員を入れ50人程で、担当の方から短い挨拶を受け舛田さんの「南京玉すだれ」から始まりました。演技が始まると口唄に合わせ自然に皆さんから多くの拍手が起こり、みんな笑顔になっていきました。続いて各人から短く自己紹介を行い、栗原さんと根岸さんから得意技を披露し、皆さんに答えてもらいました。次に栗原さんから「きよしのズンドコ節」の紹介をして曲に合わせて演技していきました。「玉すだれ」に触れてもらうコーナーでは「重いもんだね」という声が聞かれました。根岸さんの「サザエさん体操」ではデイサービスの方、職員の方皆んなで体を動かしました。最後に栗原さんの「東京五輪音頭」で予定した45分の公演時間が終わりました。



